

第5期 決算公告

東京都千代田区岩本町三丁目5番8号
 ぜんち共済株式会社
 代表取締役社長 榎本 重秋

平成22年度（平成23年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	81,566	保険契約準備金	138,378
現金	0	支払備金	22,021
預貯金	81,565	責任準備金	116,356
有形固定資産	1,947	代理店借	2,042
建物	1,763	再保険借	58,946
工具器具備品	184	その他負債	3,910
無形固定資産	7,301	未払法人税等	180
ソフトウェア	7,301	未払費用	3,001
再保険貸	69,360	預り金	626
その他資産	46,418	仮受金	103
未収入金	34,951	負債の部合計	203,277
前払費用	4	(純資産の部)	
仮払金	6	資本金	94,600
預託金	6,440	利益剰余金	△49,388
その他の資産	5,016	その他利益剰余金	△49,388
繰延税金資産	25,893	繰越利益剰余金	△49,388
供託金	16,000	株主資本合計	45,211
		純資産の部合計	45,211
資 産 の 部 合 計	248,488	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	248,488

(貸借対照表の注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産の減価償却は、定率法によっております。
- (2) 無形固定資産に計上しているソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

2. 消費税及び地方消費税

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式を採用しております。

3. 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額は、2,976千円であります。

4. 繰延税金資産

繰延税金資産の発生の主な原因別内訳は、税務上の繰越欠損金 17,043千円、異常危険準備金 3,375千円、支払備金 5,351千円であります。

また、当期における法定実効税率は、35.19%であります。

5. 出再支払備金及び出再責任準備金

保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第73条第3項において準用する同規則71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額は、51,383千円であり、保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額は、118,509千円であります。

6. 一株当たりの純資産額

一株当たりの純資産額は、5,331円50銭であります。

7. 金額の単位

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

平成 22 年度 平成 22 年 4 月 1 日から
平成 23 年 3 月 31 日まで 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	926,756
保険料等収入	924,554
保険料	526,106
再保険収入	398,448
回収再保険金	247,446
再保険手数料	150,576
再保険返戻金	425
支払備金戻入額	2170
資産運用収益	31
利息及び配当金等収入	31
その他経常収益	—
経常費用	915,908
保険金等支払金	722,392
保険金	353,494
解約返戻金等	623
再保険料	368,274
責任準備金等繰入額	16,611
責任準備金繰入額	16,611
事業費	176,905
営業費及び一般管理費	172,499
税金	1,426
減価償却費	2,978
その他経常費用	—
経常利益	10,847
税引前当期純利益	10,847
法人税及び住民税	180
法人税等調整額	3,991
法人税等合計	4,171
当期純利益	6,675

(損益計算書の注記)

1. 正味収入保険料

正味収入保険料は、157,634千円であります。

2. 正味支払保険金

正味支払保険金は、106,048千円であります。

3. 出再支払備金繰入額及び出再責任準備金繰入額

支払備金繰入額の計算上差し引かれた出再支払備金繰入額の金額は、△5,064千円であり、責任準備金繰入額の計算上差し引かれた出再責任準備金繰入額の金額は、18,244千円であります。

4. 利息及び配当金収入

利息及び配当金収入の発生内訳は、預金利息であります。

5. 一株当たりの当期純利益

一株当たりの当期純利益は、787円18銭であります。

6. 金額の単位

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。